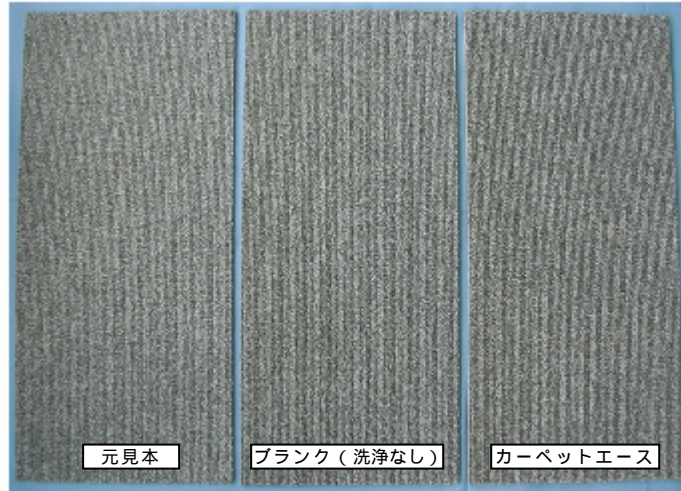


原着ナイロンカーペットの再汚染性テスト

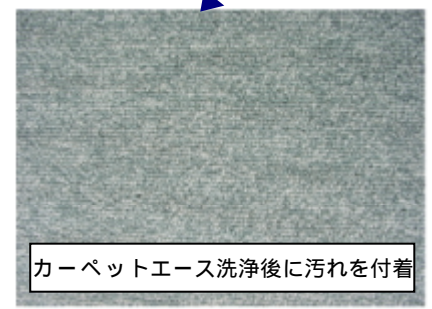
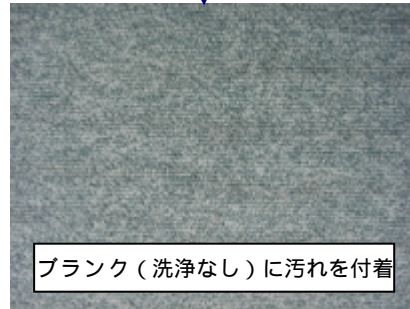
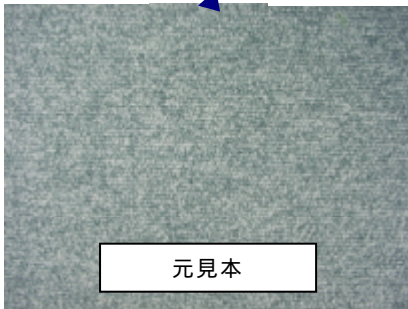
(試験実施：財団法人毛製品検査協会)

【主旨】

原着ナイロンカーペットの【blank (洗浄なし)】と【カーペットエース洗浄処理】それぞれの試験片に人工的に汚れを付着させ、再汚染性を比較する。



拡大写真



原着ナイロンカーペット	元見本	blank (洗浄なし)	カーペットエース洗浄
汚染レベル		3	2

汚染レベル

1. ほとんど確認できない
2. わずかに確認できる (通常のblankレベル)
3. はっきりと確認できる
4. かなり汚れが目立つ

試験方法：別紙参照

結論：blank (元見本に汚染物質を付着させた) よりカーペットエース (元見本をカーペットエースで洗浄後汚染物質を付着させた) の方が再汚染が少ない。(原着ナイロンパイルに付与されたの油剤に起因すると考えられる。カーペットエース試験片は洗浄後油剤が除去されたため再付着が軽減された)

カーペットエース洗浄後による再汚染の誘発は見られない。